

これまでに市民や事業者の皆様からいただいた
ご意見・ご提案のまとめ

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER



令和5年8月

第1回 市民意見交換会

開催概要 参加者総数 221人 付箋で出されたご意見の数 3,120件

| 開催日 | 場所 | エリア | 参加者数 |
|--------------|----------|---------------|------|
| 第1回 5月29日(日) | 市庁舎 | 鶴見、神奈川、西、中、南 | 70人 |
| 第2回 6月12日(日) | 泉公会堂 | 保土ヶ谷、旭、泉、瀬谷 | 34人 |
| 第3回 6月18日(土) | 港北公会堂 | 港北、緑、青葉、都筑 | 60人 |
| 第4回 6月26日(日) | 金沢地区センター | 港南、磯子、金沢、戸塚、栄 | 57人 |



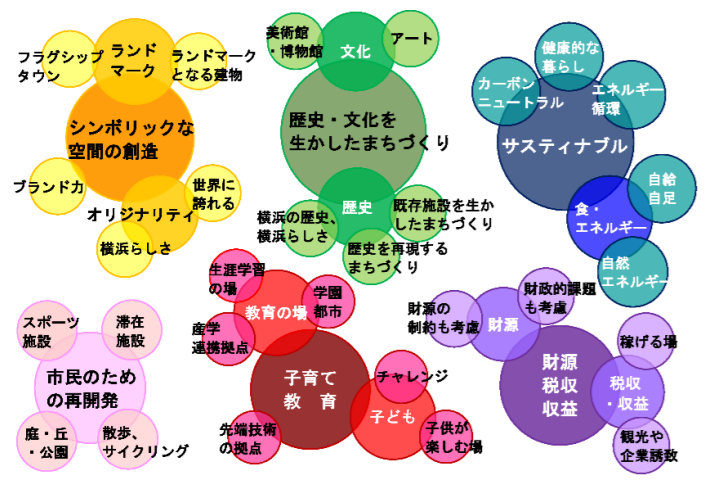
意見交換会の様子

グループワークにおける意見の傾向

市民意見交換会において、付箋でいただいたご意見を要約して分類・集計(下図)を行いました。中心の円の大きさはご意見の数をイメージしています。

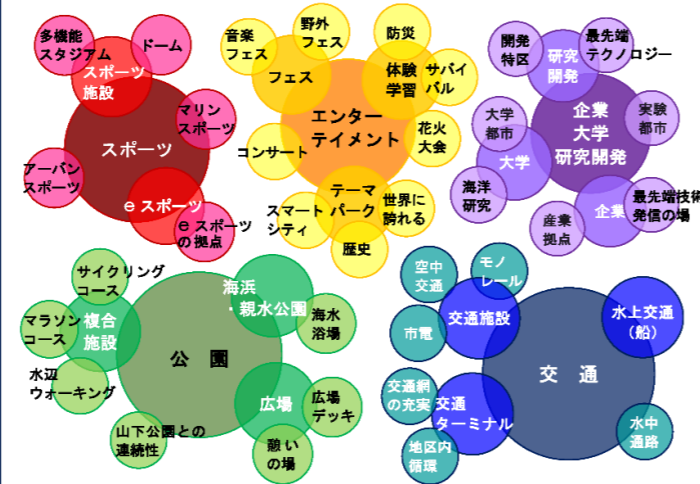
まちづくりのテーマ

- ・シンボリックな空間の創造と横浜の歴史や文化を生かしたまちづくり
- ・子育て・教育にも配慮した市民のための再開発
- ・税金を意識した環境にも優しいサステナブルなまち



心さわしい導入機能

- ・スポーツ、音楽等を中心とするエンターテインメント施設
- ・最先端技術等を扱う企業・大学・研究開発施設
- ・海を生かした公園と水上交通を含めた充実した交通インフラ



第2回 市民意見募集

募集期間

令和4年11月22日(火)～令和5年2月28日(火)

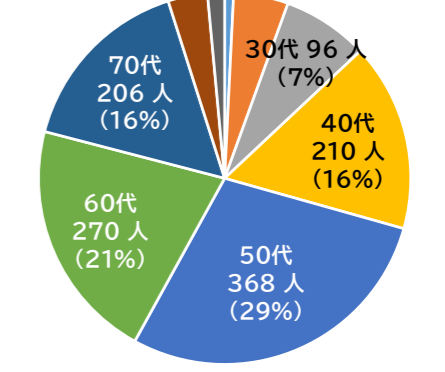
回答数

1,284件

意見の取りまとめ方法

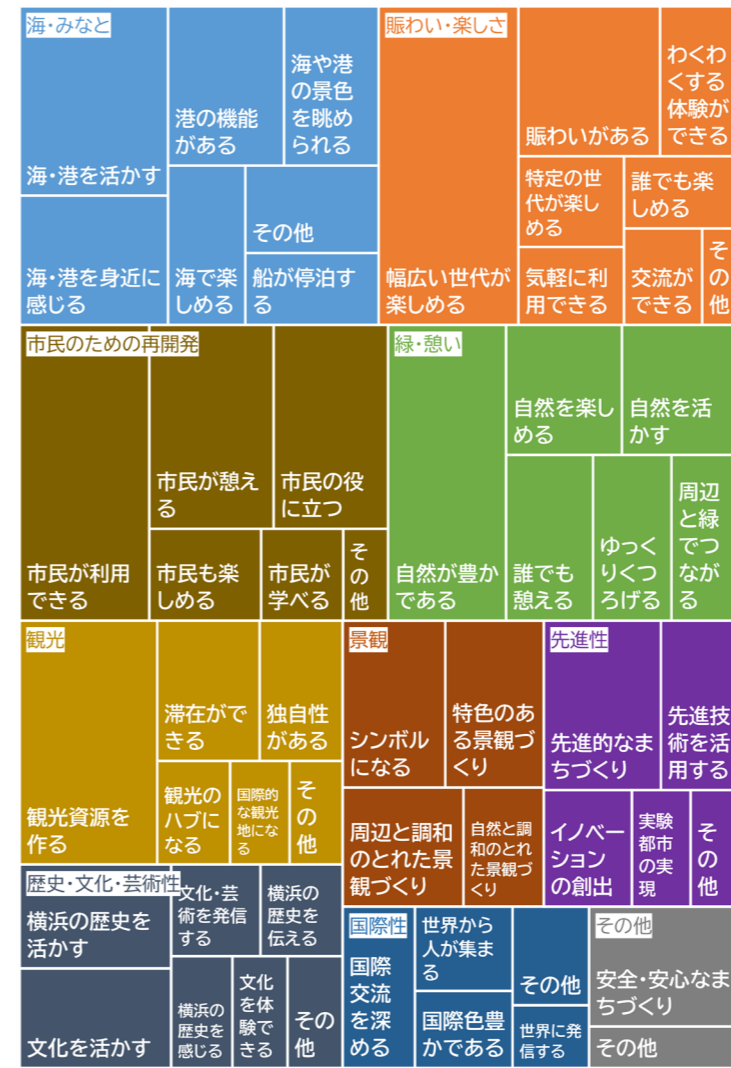
意見内容を、類似の意見に分類するアフターコーディングの手法により「再開発のイメージ」「導入機能」「理由」に分類し、類型化した上で集計・分析しました。

無回答 19人(2%)
80代～ 44人(3%)
～10代 10人(1%)
20代 61人(5%)

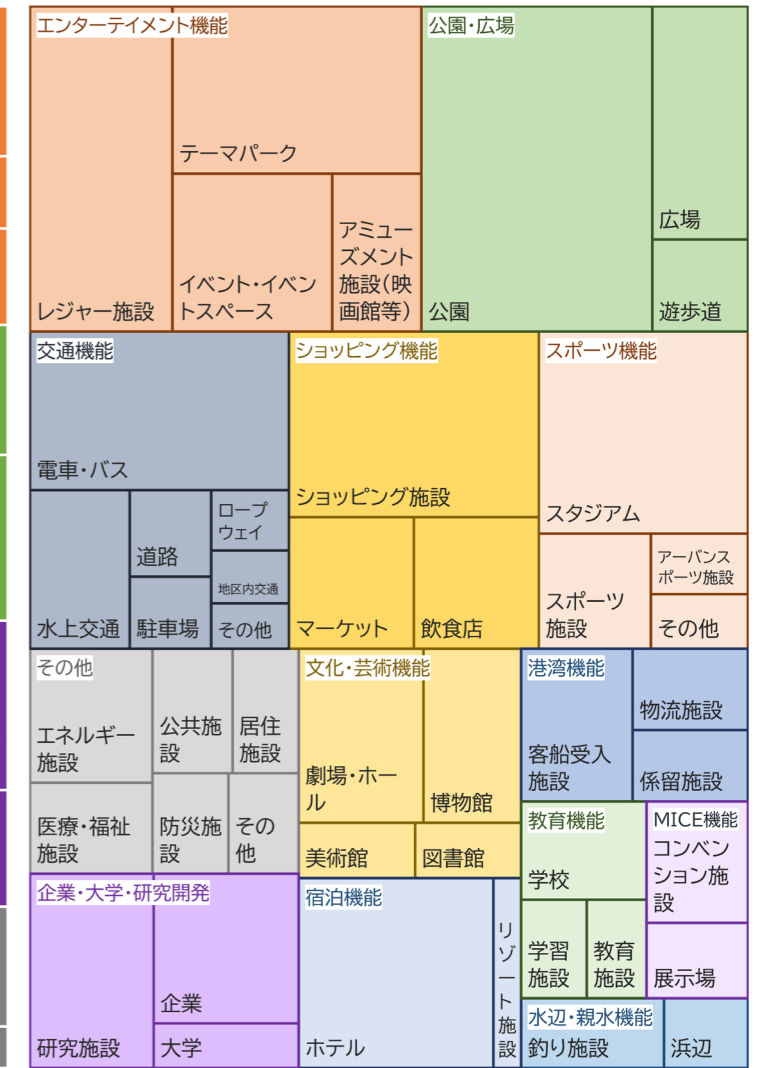


回答者の年代別割合

再開発のイメージ



導入機能



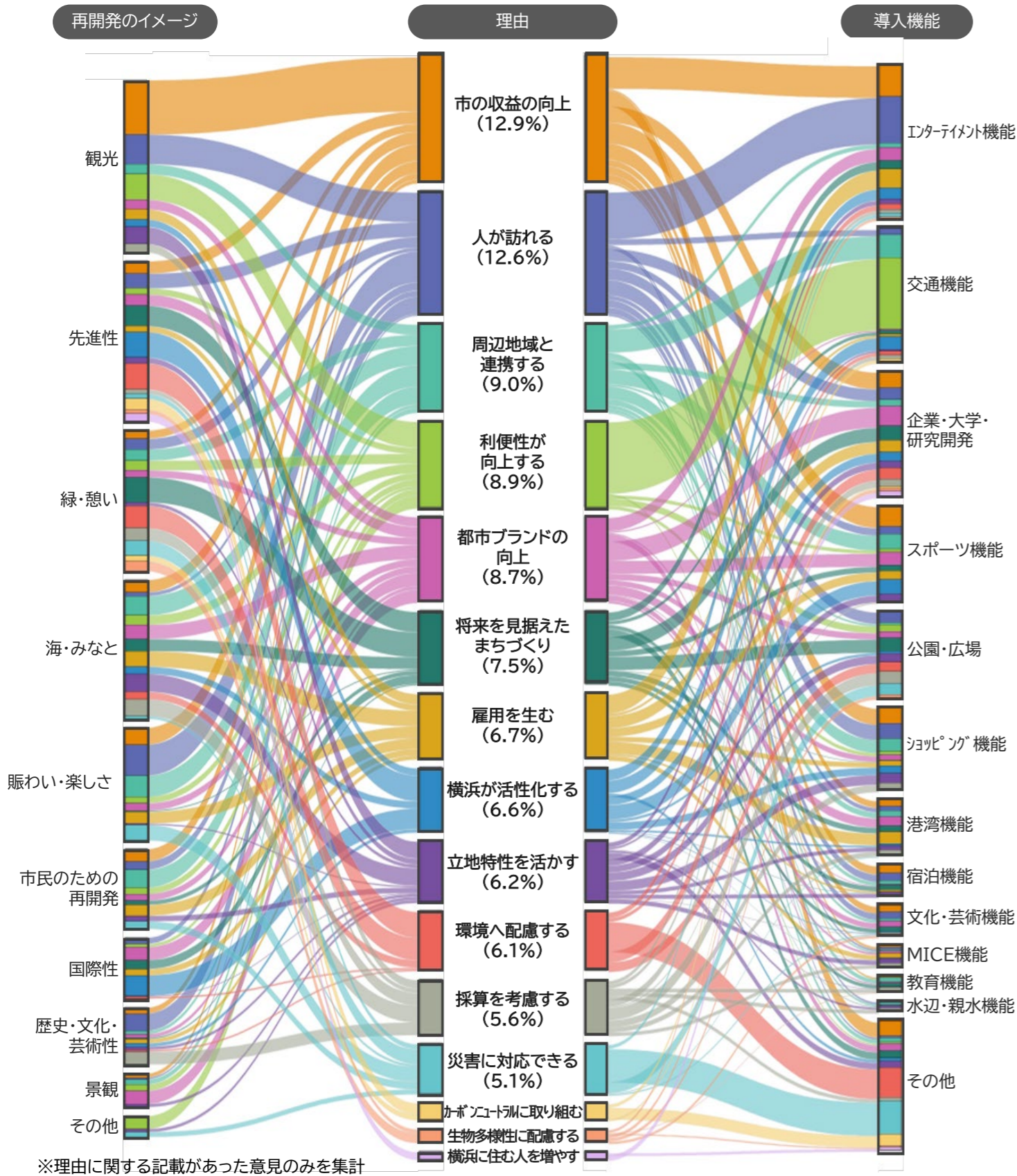
※図の見方: 類型化した意見をテーマごとに集積して色分け、面積の大きさは意見の多さを表す

「幅広い世代が楽しめる」「市民が利用できる」「自然が豊かである」「観光資源を作る」「海・港を活かす」等の意見が多い

「公園」「レジャー施設」「ショッピング施設」「スタジアム」「テーマパーク」「電車・バス」「ホテル」等の意見が多い

第2回 市民意見募集

再開発のイメージ及び導入機能を提案した理由



「市の収益の向上」「人が訪れる」「周辺地域と連携する」「利便性が向上する」「都市ブランドの向上」「将来を見据えたまちづくり」などが提案の大きな理由となっている

第2回 市民意見交換会

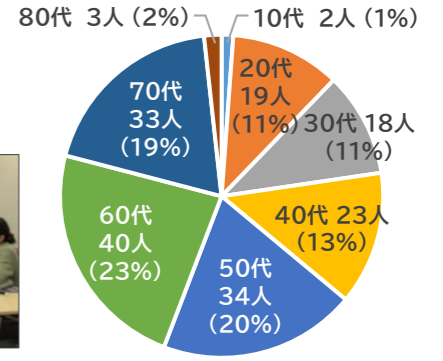
開催概要 参加者総数 172人 付箋で出された意見の数 2,555件

前回の市民意見募集や意見交換会の結果等から整理したテーマをもとに具体的な再開発のイメージについて意見交換するとともに、導入機能の具体的なアイデアと山下ふ頭である理由、期待される効果について意見交換を行いました。

| | 開催日 | 場所 | 参加者数 |
|-----|-----------|--------------|------|
| 第1回 | 12月17日(土) | 市庁舎 | 44人 |
| 第2回 | 1月14日(土) | 横浜市庁舎 | 38人 |
| 第3回 | 1月21日(土) | 山内地区センター | 21人 |
| 第4回 | 1月28日(土) | 神奈川県労働文化センター | 26人 |
| 第5回 | 2月5日(日) | 市庁舎 | 43人 |

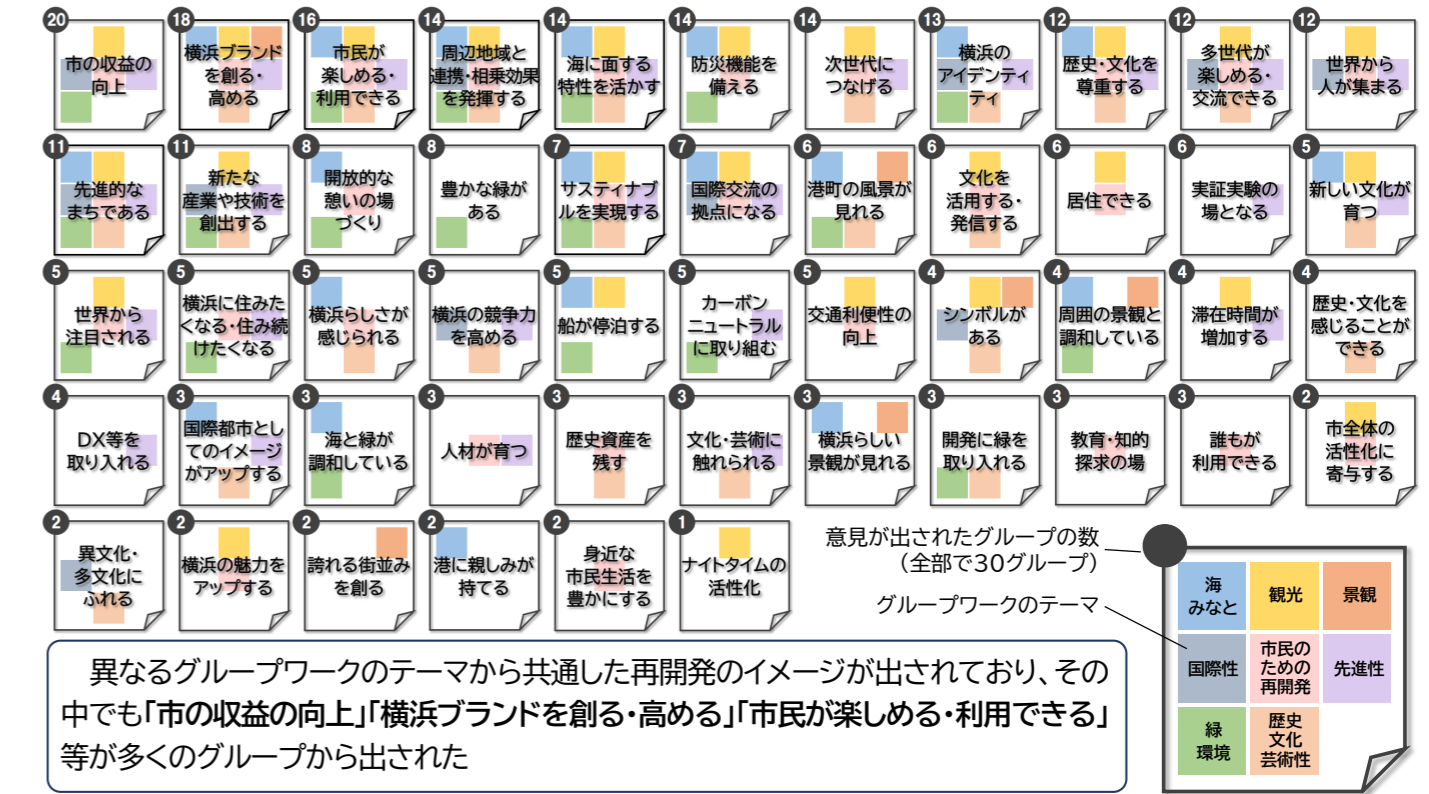


意見交換会の様子



参加者の年代別割合

再開発のイメージ



導入機能

| 《期待される効果・理由等》 | 《期待される効果・理由等》 | 《期待される効果・理由等》 | 《期待される効果・理由等》 | 《期待される効果・理由等》 |
|--|---|--|--|---|
| ● 実証実験の場につながる ● 世界的な知名度・ブランド価値の向上 ● 羽田からのアクセスが良い ● 教育や文化への投資は持続性ある取り組み ● 教育への投資、若者の定着 ● エネルギー問題等への貢献等 | ● 国内外から人を集められる ● 事業収益が見込める ● 海に囲まれた立地特性(景観、騒音対策等)を活かしたい ● 教育や文化への投資は持続性ある地域資源を活かしたい ● 非常時には防災施設になる等 | ● 市民が憩える、誰もが楽しめる場所になりたい ● 子育てしやすい環境づくりに寄与 ● 海と緑を一体的に体感できる場所にした ● 山下公園との連続性が大事 ● 先進的な自然環境を世界にアピールできる等 | ● 開港・横浜発祥・埠頭の歴史都市の記憶の継承 ● 海に面した横浜らしい場所を活かしたい ● 市民と来街者の交流を生む ● 子どもから大人まで市民が何度も訪れたい、愛着を持って ● 文化芸術を築く人を育てる等 | ● 陸・海・空、海外からもアクセスしやすい ● 回遊を生み、にぎわいを創出する ● 先進的で多彩な交通を実現する ● 街の眺望、海の眺望を活かせる ● 海の玄関口として象徴的な役割を果たす等 |
| 先進性 アットホーム 立地特性 教育文化 諸問題への貢献 | 観光 市の収益の向上 立地特性 地域資源活用 防災 | 市民利用 子育て 立地特性 自然環境 | 歴史 立地特性 市民利用 文化芸術 | 利便性の向上 立地特性 |
| 学術・研究開発機能 先端研究施設、企業と大学の集積等 | 大規模集客機能 スタジアム、屋内アリーナ、展示場等 | 公園・レクリエーション機能 親水公園、遊歩道、サイクリングコース等 | 文化・交流機能 図書館・美術館・博物館、音楽ホール等 | 交通機能 交通結節点の整備(陸・海・空)等 |

先進性やブランド力の向上等を期待して「学術・研究開発機能」、観光や市の収益の向上等を期待して「大規模集客機能」、市民利用や子育て等の視点から「公園・レクリエーション機能」、歴史等の視点から「文化・交流機能」、利便性の向上等を期待して「交通機能」が出された

これまでの市民意見募集・意見交換会で いただいたご意見をまとめました

市民が主体

☑ 市の収益をしっかりと確保！

山下ふ頭は都心臨海部に残された希少な空間。
収益をしっかりと確保することで身近な市民サービスの充実を！



Service!

☑ 市民が楽しみ、利用できるように！

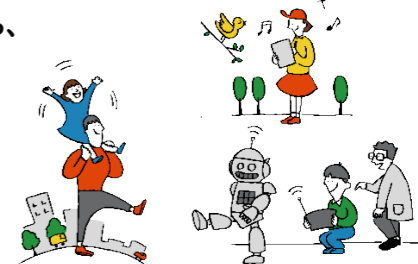
子どもも働く世代も高齢者の方も。
市民の誰もが笑顔になれるまちに！



Smile!

☑ 子育て・教育につながるまちに！

親子で過ごす、自由に遊ぶ、体験を通して学べる、・・・。
子育てや教育の視点も取り入れた再開発に！



Play!Learn!

港ヨコハマの象徴

☑ 横浜ブランドを創る・高める！

先進的でここにしかないもの、市民が誇れるもの、・・・。
世界から注目される横浜、住みたくなる横浜であることが重要！



Branding!

☑ いろんな人が訪れるまち！

にぎわいが生まれる、交流できる、文化が育つ、・・・。
市民も観光客も日本人も外国人も訪れるまちに！



Welcome!

☑ 周辺地域と連携を！

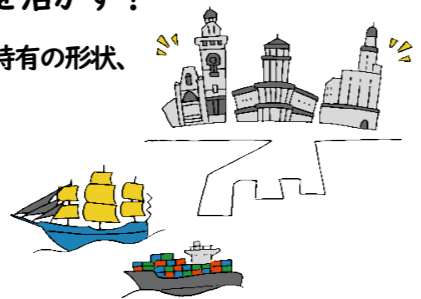
横浜を代表する観光スポットに囲まれた山下ふ頭。
再開発が起爆剤となって地域全体の魅力がアップするように！



Enjoy!

☑ 山下ふ頭の持つ特性を活かす！

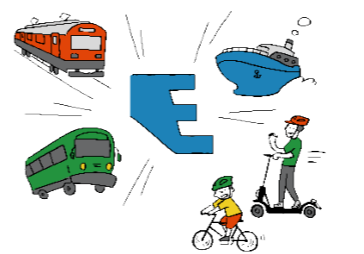
三方を海で囲まれた立地、埠頭特有の形状、港の歴史や文化、・・・。
再開発に活かせる特性が山下ふ頭にはたくさんある！



Culture!

☑ 交通機能の充実で利便性の向上を！

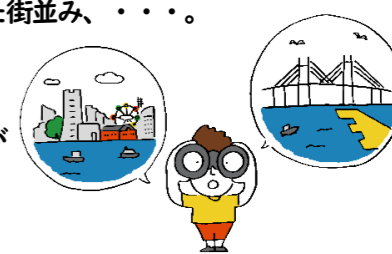
訪れやすくなる、周辺との回遊性を生む、・・・。
山下ふ頭へ陸や海などからのアクセスを良くすることが必要！



Go!Go!

☑ 港町ヨコハマらしい景観づくり！

新たなシンボル、周辺と調和した街並み、・・・。
山下ふ頭がthe横浜の景観の一部になる！みなとみらい、ベイブリッジ、船、そんな風景が楽しめる場所もあるといい！



Bayview!

持続的なまち

☑ 持続可能なまちづくりで次世代につなげる！

50年後、100年後まで夢や希望が溢れる。
次世代の子どもたちにイイね！と言ってもらえる再開発に！



Future!

☑ 海や緑などの自然が感じられるまちに！

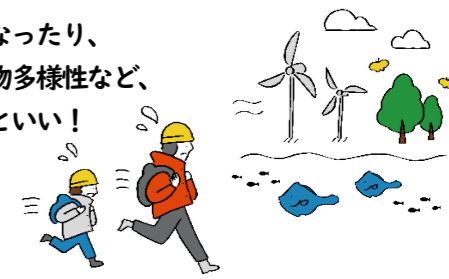
豊かな緑の中で、海風を感じながら、ゆっくりくつろげる。
そんな空間があってほしい！



Relax!

☑ 防災や環境対策もしっかり！

いざという時は防災拠点になったり、カーボンニュートラルや生物多様性など、先進的な環境の取組があるといい！



Safe!

市民意見募集、意見交換会の取組

第1回 市民意見募集・意見交換会
(令和3年12月から4年6月)

再開のイメージや
ふさわしい導入機能などについて

- ・市民意見募集
回答数: 3,721件
(うち自由意見があったもの 1,942件)
- ・意見交換会(全4回開催)
参加者数: 221人
意見数: 3,120件



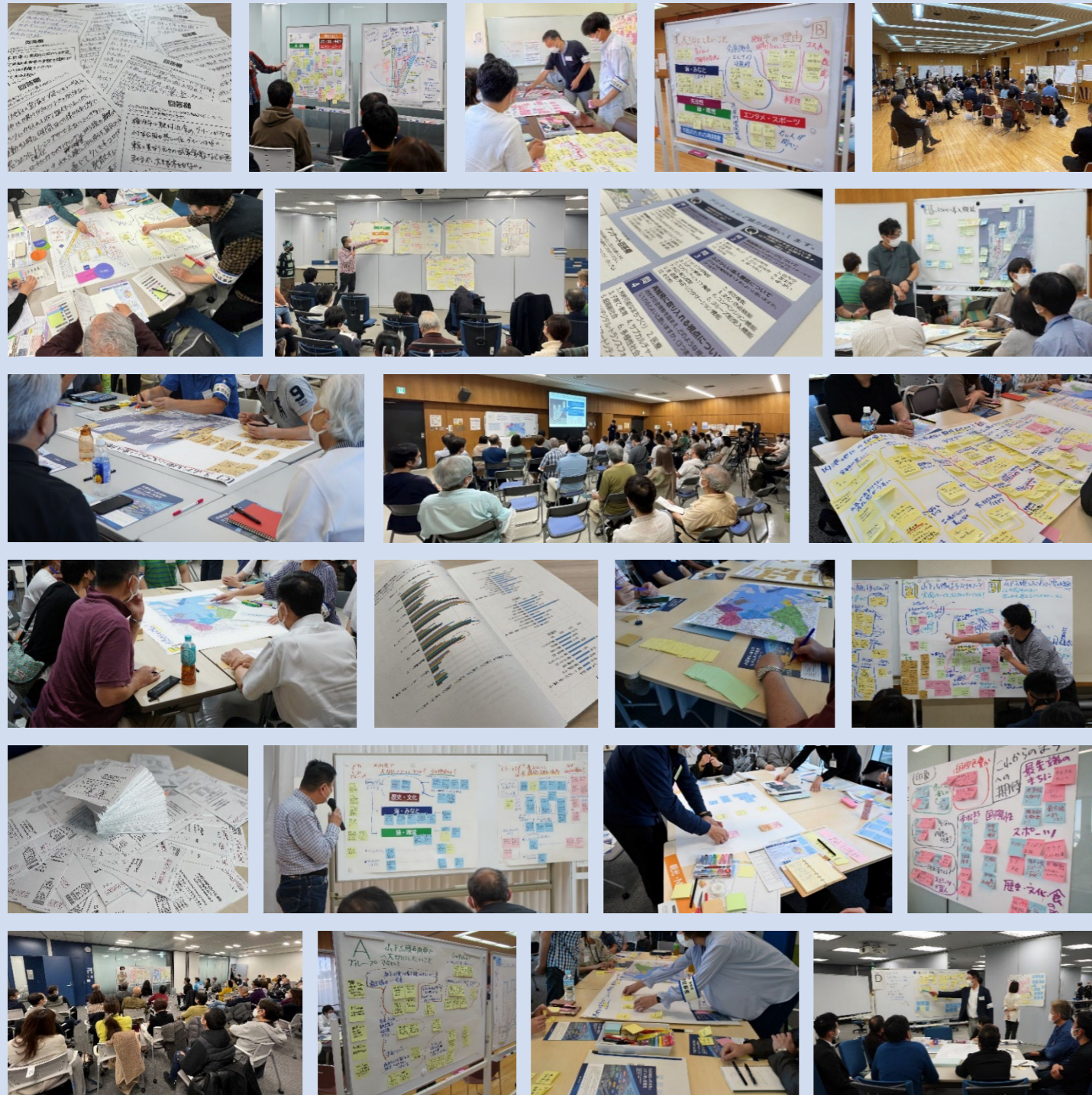
第2回 市民意見募集・意見交換会
(令和4年11月から5年2月)

前回の結果を踏まえた、
より具体的な再開のイメージや
導入機能などについて

- ・市民意見募集
回答数: 1,284件
- ・意見交換会(全5回開催)
参加者数: 172人
意見数: 2,555件



市民意見募集、意見交換会の様子



事業者提案募集

第1回 事業者提案募集（令和3年12月～4年6月）

いただいた10件の提案のうち、イメージ図等が提案され、事業者の承諾を得たものを掲載します。

企業・大学等のイノベーション施設を中心とした提案



- (1)開発コンセプト Civic Campus City
- (2)導入施設 キャンパス型オフィス 93万㎡(グローバル企業、研究機関、大学等)、中長期滞在施設 16万㎡(サービスアパートメント、スポーツ・医療ツーリズム、研修施設、研究者用滞在施設等)、複合集客施設 6万㎡(ホール・シアター、ミュージアム、フードホール、エンターテインメント施設)、リゾート型滞在施設 5万㎡ (200室～300室)、賑わい施設 4万㎡ 商業、飲食等

大規模集客施設を中心とした提案



- (1)開発コンセプト 夢・希望・期待・楽しさを抱ける場所
- (2)導入施設 国際展示場 25万㎡、コンサート・イベント会場(7～8万人収容)、SDGsエネルギー施設、その他施設(次世代中長期滞在型宿泊施設(7,000～10,000室)、植物工場・生鮮食料品市場・レストラン、給食センター、F1、医療防災拠点、教育施設)



- (1)開発コンセプト 周辺市街地の魅力向上を目指したFUSION ISLAND
- (2)導入施設 マルチアリーナ 12万㎡(スポーツ、コンサート、コンベンション等)、ホテル 28万㎡ (3,500室)、商業施設等 13万㎡、展示場・会議室 10万㎡、客船ターミナル 1万㎡、エネルギー施設 1万㎡、歩行者デッキ 14万㎡

緑を中心とした提案



- (1)開発コンセプト 世界一の環境港湾都市 山下山～緑の山をつくる
- (2)導入施設 緑 28万㎡、水素発電・浄化システム 7万㎡、滞在・研修施設 9万㎡、運動・健康施設 4万㎡、水際線プロムナード 3万㎡、客船ターミナル 5万㎡、生態館 2万㎡



- (1)開発コンセプト スマート・グリーンシティ型開発
- (2)導入施設 (検討例) エンターテインメント施設(海上一体型半屋外シアター、水上ステージ、全天候型プール等、フードマーケット)、文化芸術施設(メディア芸術(デジタルアート)、グローバル拠点施設)、研究施設(海洋リサーチパーク、水産ガストロノミーセンター)

開発の効果 ※提案のあったデータの範囲のみを掲載

| 投資見込み額 | 年間延べ来街者数 | 雇用者数 |
|----------------|--------------|-------------|
| 約1,000～8,000億円 | 約530～4,500万人 | 約2.5～12.6万人 |

開発に関する主なご意見等

- ・埠頭内だけでなく、周辺地区の開発促進やアクセス強化も必要である。
- ・段階的な開発の考え方も導入する必要がある。
- ・整備における公民の役割分担の協議や行政による支援をお願いしたい。

提案いただいた法人・グループ名(50音順)

①鹿島建設株式会社 ②株式会社竹中工務店 横浜支店 ③(グループ)株式会社TERRAデザイン(代表)・株式会社空間設計パートナーズ・万葉倶楽部株式会社 ④(グループ)横浜魚類株式会社(代表)・金港青果株式会社・横浜魚市場卸協同組合・横浜市場冷蔵株式会社・横浜中央卸売市場関連事業者協同組合・横浜中央市場青果卸協同組合・横浜丸魚株式会社・横浜丸中青果株式会社 ⑤一般社団法人横浜港ハーバーリゾート協会 ⑥(グループ)リスト株式会社(代表)・株式会社ホテル、ニューグランド

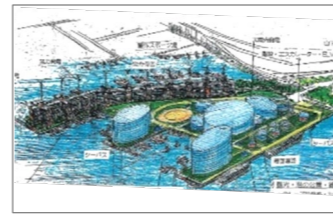
※他、4件については事業者名の公表を希望されませんでした。

第2回 事業者提案募集（令和4年11月～5年2月）

スポーツ・コンサート等のエンターテインメント施設を中心とした提案



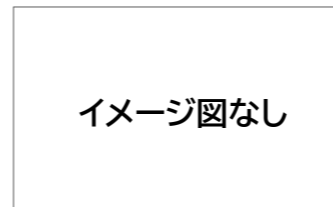
- (1)開発コンセプト 環境と共生する『世界基準の遊び』を創造
- (2)導入施設 発信する11万㎡(アリーナ・半屋外ステージ、美術館、商業施設等)、学が7.5万㎡(大学、専門学校、産学連携施設等)、創る7万㎡(制作スタジオ・アトリエ、研究開発等)、宿泊17.9万㎡(ホテル、コンベンションホール等)
- (3)法人名 株式会社久米設計(グループ代表)、パシフィックスキャピタルグループ株式会社



- (1)開発コンセプト 横浜文化発、世界の若者の成長拠点
- (2)導入施設 文化施設2万㎡、スポーツ拠点、エンターテインメント・コンベンション機能5万㎡、ホテル・滞在(若者のみ)施設・教育・ショッピング・行政・医療等日常利用施設10万㎡、レストラン・ギャラリー・休憩・映画・トイレ0.3万㎡
- (3)法人名 株式会社像建築設計事務所



- (1)開発コンセプト 周辺市街地の魅力向上を目指したFUSION ISLAND
- (2)導入施設 スポーツ、コンサート、コンベンション等マルチアリーナ12万㎡、オフィス施設10万㎡、ホテル24.5万㎡ (3,200室)、商業施設9万㎡、展示場・会議室10万㎡、滞在型研修施設2.5万㎡、客船ターミナル1万㎡、エネルギー施設1.4万㎡
- (3)法人名 リスト株式会社(グループ代表)、株式会社ホテル、ニューグランド



イメージ図なし

- (1)開発コンセプト 海と風のヨコハマ・エンターテインメント・タウン「YET」
- (2)導入施設 横浜デザインミュージアム(企画展、海外施設の巡回展)、県内外の大学の研究施設の誘致、MICE、ワールドカップ(インドアスポーツ、食)、エンターテインメント(大小コンサート、食)、ホテル10,000室
- (3)法人名 NPO法人デザインニッポンの会(グループ代表)、有限会社天野和俊デザイン事務所

体験型テーマパークを中心とした提案



- (1)開発コンセプト BAY CRUISE YOKOHAMA
- (2)導入施設 世界最大の陸上クルーズ船(様々な客室、国内外文化体験、イベント)、日本全国アンテナショップ(アンテナショップ)、日本最大の文化体験スタジオ(ダンス・イノベーション・e-sports等)、スペースクルーズ(宇宙旅行模擬体験)
- (3)法人名 ken-ken有限会社(グループ代表)、株式会社アイヴィクト、リンクス都市企画一級建築士事務所



- (1)開発コンセプト SPACEPORT「YOKOHAMA」
- (2)導入施設 アミューズメント施設、展示館(月面基地、アルテミス計画、火星移住計画、体験広場)、ハード展示館(体験広場)、インターネット配信サービス(NASA制作の映像配信、教育)、スペースショップ・レストラン
- (3)法人名 ヒロ・インターナショナル株式会社 横浜支店

国際展示場等の施設を中心とした提案



- (1)開発コンセプト 夢・希望・期待・楽しさを抱ける場所
- (2)導入施設 国際展示場25万㎡、コンサート・イベント会場(7～8万人収容)、SDGs・水素エネルギー施設、その他施設(次世代中長期滞在型宿泊施設(7,000～10,000室)、植物工場・生鮮食料品市場・レストラン、給食センター、F1、医療防災拠点、教育施設)
- (3)法人名 一般社団法人横浜港ハーバーリゾート協会



- (1)開発コンセプト Yokohama Watering - Ship
- (2)導入施設 国際展示場25万㎡、野外展示場、多目的ホール(コンサート・スポーツイベント会場)、エネルギーセンター、ホテル
- (3)法人名 株式会社山手総合計画研究所

市民意見募集等の結果の詳細は、以下の横浜市ホームページからご覧になれます。

第1回
市民意見募集、意見交換会、事業者提案募集



<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/yokohamako/kkihon/torikumi/rinkaibu/naiko/kekka.html>

第2回
市民意見募集、意見交換会、事業者提案募集



<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/yokohamako/kkihon/keikaku/yamashita/joi/aratanatorikumi/kekka.html>